

まちづくり提言の公表（令和5年6月受付分）

※回答内容は、回答した当時の内容を掲載しています。

件名	意見の内容（一部を要約しています。）	回答内容（一部を要約しています。）	担当課
人間魚雷「回天」について	<p>周防灘フェリー、大津島巡航船乗り場の広場に、人間魚雷「回天」のレプリカが設置されてから数年が経ちますが、回天とは何か、人間魚雷とは何か等の説明板が設置されていません。人間魚雷「回天」は後世に残すべき大切な歴史の遺産だと思います。開発ばかりでなく、歴史・文化にも丁寧な眼差しを向けるべきです。</p> <p>また、大津島に「魚雷発射場跡」の遺跡があります。基地跡は、長年の風雨、波浪等により崩壊寸前に傷んでいます。今は立ち入り禁止となっているようです。歴史を後世に残し伝えるために、「魚雷発射場跡」の補修工事を実施してほしいです。</p>	<p>大津島行巡行船乗り場の広場にある「人間魚雷・回天」のレプリカについては、看板が必要だと認識しておりますので、今後準備を進めてまいります。回天訓練基地跡は、現在柵の腐食により、立入禁止となっておりますが、今年度修繕する予定です。回天訓練基地跡の補修等についても、今後検討してまいります。</p>	文化スポーツ課
子育てがしやすい環境について	<p>もう少し子供が安心して遊ぶことができる公園などはないでしょうか。どこに行っても草木の手入れがずさんで、蜂が飛んでいたりと野犬がいたりします。野犬問題をなんとかしたいなら、全国から周南市へ犬を捨てに来ないように草木を刈ったりして隠れる場所がないようにしてはどうでしょうか。</p>	<p>本市で規模の大きな公園の周南緑地とその周辺は、野犬が生息しやすい環境でもありますことから、市役所内の関係課と連携し、エサやり禁止の啓発や草刈りなどの野犬対策を行い、公園を安心・安全に利用できるように努めているところです。</p> <p>草木の手入れについては、定期的に草刈りや樹木の剪定などを行っておりますが、常に居心地の良い環境を維持できない現状になっており、公園を利用される方にはご不便をおかけしておりますが、自治会等で結成していただいている公園愛護会や指定管理者などと連携を図りながら、公園を快適に利用できるように努めてまいりたいと考えております。</p> <p>遊具等の整備につきましては、周南緑地では大型複合遊具や多目的広場を有する「周南フレンドパーク」を平成18年度に供用を開始し、永源山公園では、平成26年度に遊具の再整備を行っているところです。</p> <p>また、令和5年度より周南緑地においてはPFI事業を導入し、民間事業者のノウハウ等を活用した体育施設の整備や改修、維持管理運営を開始しており、公園の利用促進事業として、毎月第2・第4日曜日には、周南緑地内の地形を活かし、遊びを創造する「プレイパーク」を実施しているとともに、今後、実施する整備事業の中で遊具以外の新しい遊び場も創出していく予定です。</p> <p>これら取組のなかで、公園での新たな魅力を発見していただければと考えております。</p>	公園花とみどり課
イベントを実施する際の補助金について	<p>私の周りの20代前半の若者は「あれをやってみたい」「これをやってみたい」と、未来の自分のため、これからの周南市のために様々なイベントを実施しようとしています。</p> <p>周南市には様々な分野の支援がありますが、補助金などの情報は調べないと出てこないし、お堅いイメージがあります。今の時代、SNSを駆使したり、開催イベントの隅の方にも支援してくれる団体や企業のPRをしたりしてはどうでしょうか。市の方から「もっと若者、やろうぜ！支援するから！」と呼びかけてはいかがでしょうか。</p>	<p>本市では市民活動支援センターを設置し、市の補助金だけでなく民間の助成制度も含めた情報発信や市民活動団体の取組の支援を行っておりますので、ぜひ、ご活用ください。</p>	地域づくり推進課
学び・交流プラザについて	<p>①当日の「利用状況案内表示」について、画面に全体を表示してほしいです。現状は、画面の切替しないと見えない状態であり、非常に確認し辛いです。また、PCへの入力内容に制限があり、一部しか表示されない、日中の利用状況が多岐に渡ると、夜間の利用が表示されない、夜間の申し込みの確認に来ても表示されない、場合によっては未表示にされる場合がある、などの問題点があります。</p> <p>②図書館の東側に駐輪場を増設してほしいです。現状は、西側に主な駐輪場があり、北玄関にも数台分あるが、ロビー利用者の多くは、北玄関側から出入りしているため、駐輪場が足りないうえに足場も悪く駐輪禁止場所に止められています。</p>	<p>利用状況案内表示については1回あたりの表示時間を延長し、夜間使用団体の行事について表示されるよう、データ入力時に考慮することとしました。なお、東側駐輪場の増設は難しく、駐輪場以外へ駐輪している人には西側駐輪場へ案内するなどの対応をいたします。</p>	生涯学習課

まちづくり提言の公表（令和5年6月受付分）

※回答内容は、回答した当時の内容を掲載しています。

件名	意見の内容（一部を要約しています。）	回答内容（一部を要約しています。）	担当課
文化会館駐輪場について	文化会館の駐輪場は、建屋東側の屋外トイレ前に、白線が引かれただけの十数台分の露天駐輪場があるだけで、雨天時には利用できないし、雨具の置き場に困ります。十分な数の駐輪が可能な屋根付き駐輪場を設置してほしいです。	文化会館の屋根付き駐輪場の設置について、建築基準法等も確認しながら、今後検討してまいります。	文化スポーツ課
文化財の魅力の発信について	文化財の保護や調査にもっと力を入れてほしい。近隣市のようにもっと文化財の魅力を活用しアピールしてもらいたい。周南市の文化財に対する活動の少なさ、発信の少なさが非常に残念でなりません。歴史、文化を知ることには非常に大切なことだと思います。	現在、周南市には109件（国指定4件、県指定16件、市指定69件、国登録20件）の指定・登録文化財がございます。直近では、令和3年度に「漢陽寺庭園」が国登録記念物に、「川崎観音堂本堂、山門、門柱」の3件が国登録有形文化財になりました。 また、教育委員会では、国指定天然記念物「大玉スギ」の整備や県指定文化財「山田家本屋」の茅葺屋根改修工事、民俗資料展示施設の移設に伴う改修工事など文化財や関連施設の整備にも取り組んでおります。さらに、埋蔵文化財の保護に関しては、久米中央土地区画整理事業に伴い発見された垣外遺跡の発掘調査・出土遺物整理を随時実施しており、これまでに発掘調査報告書7冊を発行いたしております。 ご指摘のとおり、地域の文化財保護意識を醸成し、さらには地域振興・観光振興につなげていくためには、文化財保護の取組や文化財の魅力を市内外に対して、わかりやすく、積極的に発信していく必要があると捉えております。今後もホームページを活用するなど積極的な情報発信に努めますとともに、効果的な方法について他自治体の先進事例などを参考にしながら、研究を進めてまいります。	生涯学習課